

## 寺山古墳(太田市)

前方の丘陵の上に寺山古墳が所在する/4世紀前半築造の前方後方墳/南側から見たところ



アップで見たところ/左手が前方部、右手は後方部



後方部側から丘陵に登って来たところ/前方に見える墳丘が後方部/手前に説明板等が立っている





太田市内における最古式の古墳として、また、群馬県地域を代表する出現期古墳として知られている

太田市指定史跡  
寺山古墳

指定年月日 平成二十三年 七月二十一日  
所在地 太田市強戸町一六二番地一の一部ほか

寺山古墳は、太田市の中央部に位置する金山丘陵の北西部に張り出した支丘陵の頂部に構築された、全長約六〇メートルの前方後方墳です。古墳は、前方部を西方に向けて築かれ、西側の平地との比高差は、十七メートルあります。墳形などから古墳時代初期、四世紀前半頃に造られたと考えられています。

昭和十三年発行の「上毛古墳綜覧」には、「強戸村一三八号・寺山古墳」と記載されています。発掘調査は行われていないので詳細は明らかではありませんが、埋葬施設は、竖穴系の主体部と推定され、周堀は存在しないと考えられます。

太田市内で現在確認できる古墳のなかでは、最も古い古墳の一つで、墳丘の保存状態が良く、造られた当初の形をとどめている前方後方墳としては、太田市内で唯一のものとなっています。古墳時代初期に金山の西側地域の発展を主導した首長の墳墓と推定される寺山古墳は、太田地域の歩んだ歴史の理解を深める上で貴重な文化遺産です。

平成二十五年三月十五日

太田市教育委員会

寺山古墳測量図



凡例	—— 等高線 (100)
	—— 等高線 (200)
	—— 等高線 (300)
	—— 墳跡位置線



北側から見た寺山古墳/左手が後方部、右手は前方部/周堀は存在しないと云う



正面が後方部

 video



そこで、左手を見たところ





同じく、右手を見たところ



後方部の墳丘に上って、前方部方向(西方向)を見たところ



正面が前方部/木々が茂っている

 video



アップで見たところ/手前が「くびれ部」



その左手を見たところ



同じく、右手を見たところ

 [video](#)



前方部の木々のご覧の通りで、中には踏み込めない



前方部の左手に回り込んだところ





同じく、前方部の右手に回り込んだところ



これは「くびれ部」の付近で、振り返って東方向を見たところ



同じく、後方部墳頂で、東方向を見たところ



その先を見下ろしたところ



これは南側から墳丘を見たところ/左手が前方部、右手は後方部

 video



これは前方部の西側に回って、前方部を見たところ/こちら側も木々で覆われていて、中には踏み込めない



これは右手に回り込んで前方部を見たところ



そこで、墳丘に沿って後方部方向(東方向)を見たところ





その先、「くびれ部」から後方部方向を見たところ

 video



これは反対側の北側から前方部を見たところ

 [video](#)



そこで、左手に後方部方向を見たところ



北側から「くびれ部」を見たところ/左手が後方部、右手は前方部

[video](#)



そこで、右手の前方部を見たところ



同じく、左手の前方部を見たところ



これは後方部から前方部方向に墳丘全体を見たところ



参考ホームページ

<https://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0170-009kyoiku-bunka/bunkazai/terayamakohun.html>

<https://blog.goo.ne.jp/noda2601/e/3f1702c18d632c21b1bbb6d3c7edaf5a>

<http://kohunist.choitoippuku.com/群馬県太田市寺山古墳.html>

<https://ankenna.blog.fc2.com/blog-entry-475.html>

<http://42tokyomusen.sakura.ne.jp/ben/syashin/ota/ota-kofun.pdf#search=%27%E5%AF%BA%E5%B1%B1%E5%8F%A4%E5%A2%B3%EF%BC%88%E5%A4%AA%E7%94%B0%E5%B8%82%EF%BC%89%27>

<http://beccan.blog56.fc2.com/blog-entry-4252.html>

<http://yoshida-kofun.in.coocan.jp/gohtnishi.htm>



